

## 構成表

<b>授業のテーマ</b>	<b>科学技術と人間</b>				
<b>全授業を通した指導目標</b>	科学技術の発展の過程について理解させ、さまざまな科学技術の利用によって人間の生活が豊かで便利になったことに気づかせる。				
<b>対象・人数</b>	中学3年生		105名		
<b>授業実施期間</b>	2月	5日	～	2月	26日
<b>授業回数</b>	5回	<b>授業区分</b>	理科		<b>授業区分「その他」選択の場合はこちらに内容記入→</b>
<b>単元</b>	環境 科学技術と人間				
<b>JAXAと連携授業を行ったきっかけは？</b>	昨年実施して良かったので				
<b>きっかけが紹介・その他の場合、差し支えない範囲で詳細をご記入ください。</b>				校長の勧めにより	

回	実施日	時間	形式	人数	授業内容
1	2月 5日	50分	授業	105名	科学技術から受けている恩恵① 交通輸送手段の発展 情報通信技術の発展
2	2月 7日	50分	授業	105名	科学技術から受けている恩恵② 医療技術の発展 科学技術の発展と宇宙開発
3	2月 14日	50分	授業	105名	私たちの暮らしに利用されている宇宙の技術 事前に宿題に出され、調べてきたものを発表する
4	2月 15日	50分	講義	105名	「宇宙を科学しよう」 講師：清水 幸夫（JAXA宇宙教育センター）
5	2月 26日	50分	授業	105名	この先の宇宙開発はどうすべきか 班で議論し、出た意見を全体の場で共有する